



CHATEAU LA MISSION HAUT-BRION



Château La Mission Haut-Brion 2006

シャトーの試飲評価：

一言で表現すれば外向的なワインである。紫色がかった濃厚な赤。グラスを少し回すだけで様々な複雑な香りが爆発する。フランボワーズ、ブラックベリー、ハバナ葉巻、杉の木、コーヒー、甘草など沢山の魅惑的な香り。口に含むとまず非常に柔らかい印象を受ける。その後ワインは広がりを見せ我々を圧倒する。その瞬間から完熟したタンニンが頭角を現し、そのおかげで我々はこのワインの素晴らしい凝縮度を確かめることが出来る。驚くべき瑞々しさがこの巨大なタンニンの塊をレールの上の汽車のように、遠くのとんでもない長さの余韻まで運んでいく。小休止さえせず、ワインは完璧に熟知した楽譜を初めから終わりまで奏でる。ラ・ミッション・オー・ブリオンがこれほどの完全性に到達したことは殆ど無い。2006年はラ・ミッション・オー・ブリオンの最高のヴィンテージの一つである、と書いてしまおう。

2015年から2035年頃までが飲み頃である。

気象条件

気温総計：3571

降水量：315 mm

ジロンド県総生産量：600万ヘクトリットル

最高気温が30 を上回った日数：32

ヴィンテージの評価

2006年のヴィンテージは対照的な気候から生まれた。珍しい年で、気象条件が極端から極端へと変わりやすかったのだが、この傾向が一年を通して収穫が終わるまで続いた。そのような中では非常に幸運なことに、春と夏は全体的に暑く乾燥した。3ヶ月間毎日100人もの季節労働者が、6月末からの早めの除葉、摘房、2回目の除葉などの作業に携わった。そのおかげで各品種、各区画ごとのブドウが最高の状態に達するまで、醸造担当者は落ちついて待つことができた。また上記の大変な作業に加え、収穫時に細心の注意を払って選別したおかげで、粒が揃い完璧に熟した健全なブドウのみで醸造タンクを満たすことができた。



Domaine Clarence Dillon

Copyright SAS Domaine Clarence Dillon